

地域ケア推進会議

鹿児島市地域包括支援センター 谷山中央

【計画】

作成担当者： 伊瀬知 智子

開催日時	平成31年01月24日 10:00 ~ 12:00	開催場所	谷山市民会館
参加者	民生委員：4人、居宅介護支援事業所：1人、社会福祉協議会：1人、介護老人保健施設：1人、協同組合：1人、保健センター：1人、地域包括支援センター職員：8人、高等学校教諭：1人、活動団体代表者：1人		
	総数 19人		
内容	テーマ	①基準緩和型サービス参入事業所連絡会の報告 ②地域で立ち上がった事業の事例紹介（こまつばらカフェ、開陽にじいろカフェ） ③第1.2回の地域ケア会議で出された地域課題をふまえ、社会資源を構築するための意見交換	
	目的	地域包括支援ネットワークの構築、地域づくり、資源開発	
	概要	①基準緩和型サービス参入事業所連絡会について、生活支援コーディネーターから報告を受け、事業や市の方向性等について理解を深める。 ②地域で立ち上がった事業の事例紹介（こまつばらカフェ、開陽にじいろカフェ）の代表者から、事業概要や立ち上がった経過等を紹介してもらうことで、理解を深め、今後の地域の中での取り組みの参考としていく。 ③第1.2回の地域ケア会議で出された地域課題をふまえ、社会資源を構築するための意見交換をする。	

【結果】

開催日時	平成31年01月24日 10:00 ~ 12:00	開催場所	谷山市民会館
参加者	民生委員：4人、居宅介護支援事業所：1人、社会福祉協議会：1人、介護老人保健施設：0人、協同組合：1人、保健センター：1人、地域包括支援センター職員：8人、高等学校教諭：1人、活動団体代表者：3人		
	総数 20人		
内容	①基準緩和型サービス参入事業所連絡会の報告 ・生活支援コーディネーターより、資料をもとに、総合事業、介護予防・生活支援サービス従事者研修会・基準緩和型サービス参入事業所連絡会について説明を受けた。事業内容や市の方向性等について理解を深めることができた。		
	②地域で立ち上がった事業の事例紹介 ・こまつばらカフェ ・地域創生人材育成プロジェクト実践専門的授業「開陽にじいろカフェ」 上記2つの団体の代表者から、資料及びムービー映像をもとに事例紹介された。活動状況について理解を深め、今後の地域づくりの参考となった。 ③第1.2回の地域ケア会議で出された地域課題をふまえ、社会資源を構築するための意見交換 ・4民児協（谷山中央、東谷山、西谷山、清和）の地区ごとに分かれ、「地域でできそうなこと」「進めていく上での不安な事や障壁」「具体的な動きになっていくための情報発信やきっかけ作り」について意見交換し、既に地域でできている活動や企画・検討中の活動がある一方で、様々な障壁等の意見が出された。 <地域でできている活動や企画・検討中の活動> ・ラジオ体操するグループの中で、食事会をしたり、いつも来ている人が来ない時は、仲間達が様子伺いに行く一種の見守り支援ができています。 ・「健康重視の麻雀」や医療機関の空きスペースを利用したカフェを企画・検討中。 <障壁等> ・「集まる場所がない」「交通手段がない」「活動費用や手続き等の負担増」「発起人や後継者がいない」「町内会との関わ		
今後の課題など	・今回意見交換して出された内容をもとに、より具体的に実現化できるように平成31年度の地域ケア推進会議に繋げていく。		